

はじめに

このたびは、新日軽・公共用フェンス「PP型」をお買い上げくださり誠にありがとうございます。正しい施工をしていただくために、当説明書をお読みください。施工終了後、この取説は御施主様へ必ずお渡しいたください。

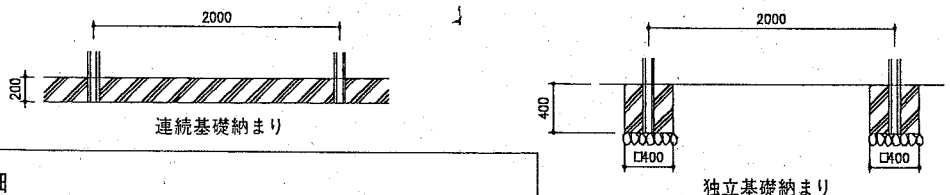
本商品は隣地境界等の目的に設置するものです。防護柵、手すり等に使用しないでください。

施工上の注意事項

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリアした製品をお届けしていますが、取り扱いによっては異状腐食を起こし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

- ① モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に付着して腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
 - ② モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
 - ③ モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
 - ④ 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面に傷を付けますと、腐食しやすくなりますので取り扱いには十分注意してください。
 - ⑤ アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理してください。
 - ⑥ 輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますのでその使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
 - ⑦ 腐食の恐れのある接着剤や科学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
 - ⑧ 柱内部にモルタルやコンクリートが入らないように施工時に注意してください。
 - ⑨ 基礎施工の際は地下の埋設物にご注意ください。また寒冷地はその地域にあった基礎工事をしてください。
 - ⑩ 地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。
- *製品表面に、汚れ、ホコリが付着しないよう施工時には十分注意して取り扱ってください。
*汚れ、ホコリが付着した場合には、軽く水で流すかテープ等の接着面で軽くたたくようにしてください。

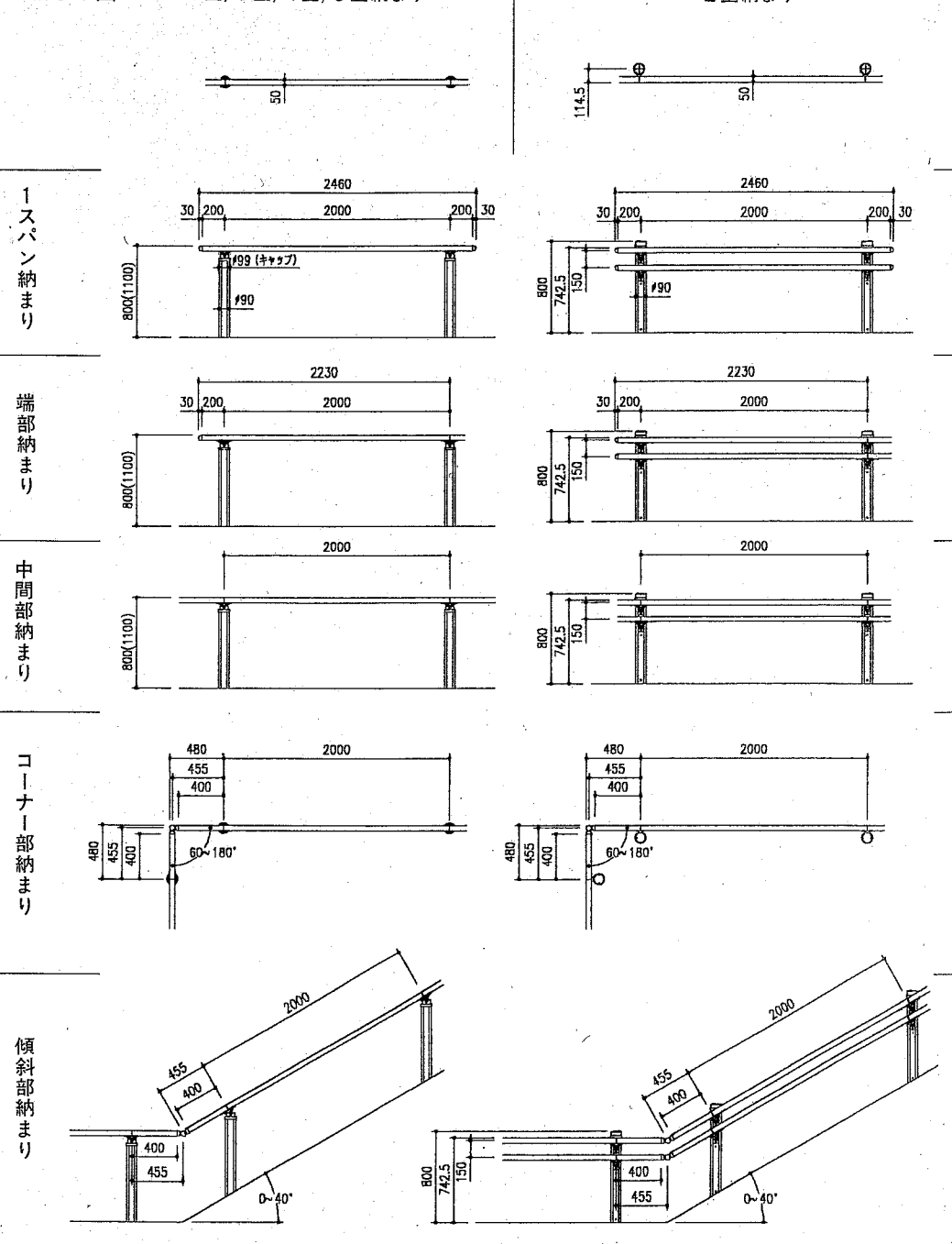
基礎図 (PP型共通)



梱包明細

PP型共通	製品名称	梱包内容		
笠木	箱部	笠木2 エンドキャップ2 スリーブ3 取付説明書		
	中間部 1本入	笠木1 スリーブ1		
	中間部 2本入	笠木2 スリーブ2		
	1スパン	笠木1 エンドキャップ2 スリーブ2 取付説明書		
コーナー・傾斜連結	笠木2 コーナー継手1 スリーブ1 取付ビス			
PP1型				
柱	連続基礎柱 H:800 独立基礎柱 H:800 土中基礎柱 H:800	柱1 笠木受け1 取付ビス (M6×18ボルト、ワッシャー類 各3) (M8×45ボルト、ナット、ワッシャー類 各1)		
PP2型				
柱	連続基礎柱 H:800 独立基礎柱 H:800 土中基礎柱 H:800	柱1 笠木受け2 取付ビス (M6×18ボルト、ワッシャー類 各3) (M8×45ボルト、ワッシャー類 各2)		
PP3型				
柱	連続基礎柱 H:800	柱1 笠木受け1 取付ビス (M6×18ボルト、ワッシャー類 各3) (M8×45ボルト、ナット、ワッシャー類 各1)		
	連続基礎柱 H:1100			
	独立基礎柱 H:800			
	独立基礎柱 H:1100			
	連続基礎傾斜柱 H:800			
	連続基礎傾斜柱 H:1100			
	独立基礎傾斜柱 H:800			
	独立基礎傾斜柱 H:1100			
	連続基礎傾斜柱 H:800			
	連続基礎傾斜柱 H:1100			
	独立基礎傾斜柱 H:800			
	独立基礎傾斜柱 H:1100			
パネル	水平地パネル H:800	パネル1 取付ビス (M6×12ボルト、ワッシャー類 各8 テクスビス4)		
	水平地パネル H:1100			
	傾斜地パネル H:800			
	傾斜地パネル H:1100			
	コーナー連続パネル H:800			
	コーナー連続パネル H:1100			
	傾斜連続パネルアップ用 H:800			
	傾斜連続パネルアップ用 H:1100			
	傾斜連続パネルダウン用 H:800			
	傾斜連続パネルダウン用 H:1100			
	傾斜連続パネルダウン用 H:1100			
	PP4型			
柱	連続基礎柱 H:800	柱1 笠木受けセット1 取付ビス (M6×18ボルト、ワッシャー類 各3) (M8×45ボルト、ナット、ワッシャー類 各1)		
	連続基礎柱 H:1100			
	独立基礎柱 H:800			
	独立基礎柱 H:1100			
	連続基礎傾斜柱 H:800			
	連続基礎傾斜柱 H:1100			
	独立基礎傾斜柱 H:800			
	独立基礎傾斜柱 H:1100			
	4型傾斜パネル H:800			
	4型傾斜パネル H:1100			
	4A型傾斜パネル H:800			
	4B型傾斜パネル H:800			
4A型傾斜パネル H:1100				
4B型傾斜パネル H:1100				
4C型傾斜パネル H:800				
4C型傾斜パネル H:1100				
P P S 型 パネル	5型傾斜パネル H:800	パネル1 取付ビス (M6×16六角穴付きボルト、ワッシャー類 各8)		
	5型傾斜パネル H:1100			
	5A型傾斜パネル H:800			
	5A型傾斜パネル H:1100			
	5B型傾斜パネル H:800			
	5B型傾斜パネル H:1100			
	5C型傾斜パネル H:800			
	5C型傾斜パネル H:1100			
	別売り			
	別売りスリーブ		スリーブ1 取付ビス (M6×18、ワッシャー類 各1)	

納まり図 — 1型、3型、4型、5型納まり

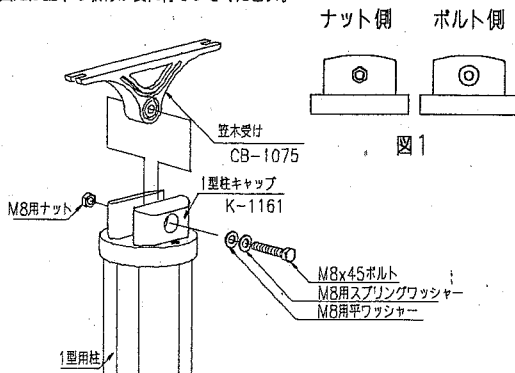


3型、4型、5型を取付ける場合は、必ず裏面(パネルの取付)より施工を開始してください。

笠木受けの取付け (1型、3型、4型、5型)

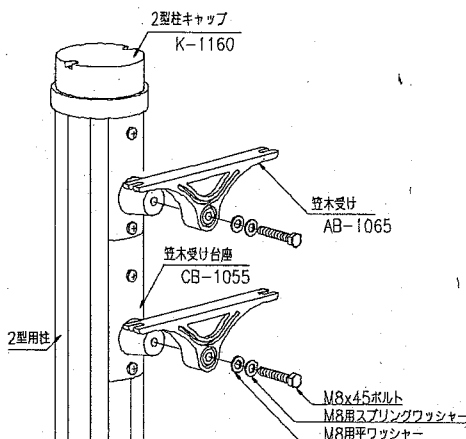
柱の欄目に入っている笠木受けを柱キャップにボルト、ナットで仮止めしてください。柱キャップはボルト側とナット側で穴の形状が異なりますのでご注意ください。(図1参照)

基礎図、納まり図を参照して柱の埋め込み位置を決めてください。柱の固定は笠木の取付け後に行なってください。



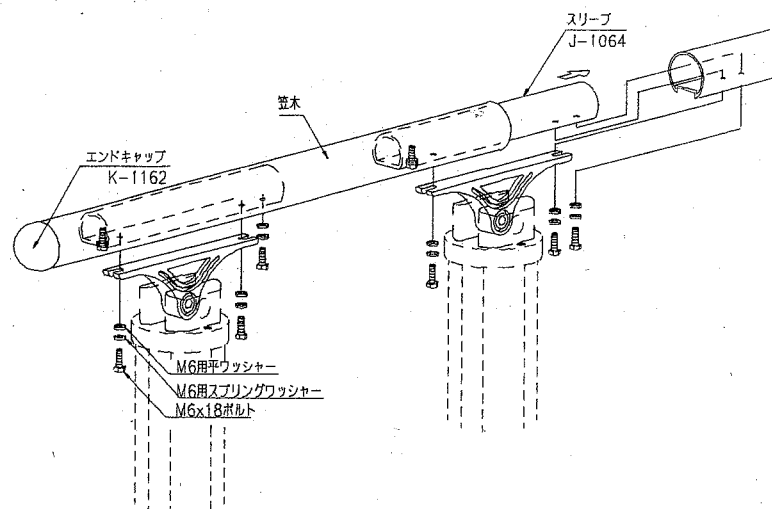
(2型)

柱の欄目に入っている笠木受けを笠木受け台座にボルトで仮止めしてください。基礎図、納まり図を参照して柱の埋め込み位置を決めてください。柱の固定は笠木の取付け後に行なってください。



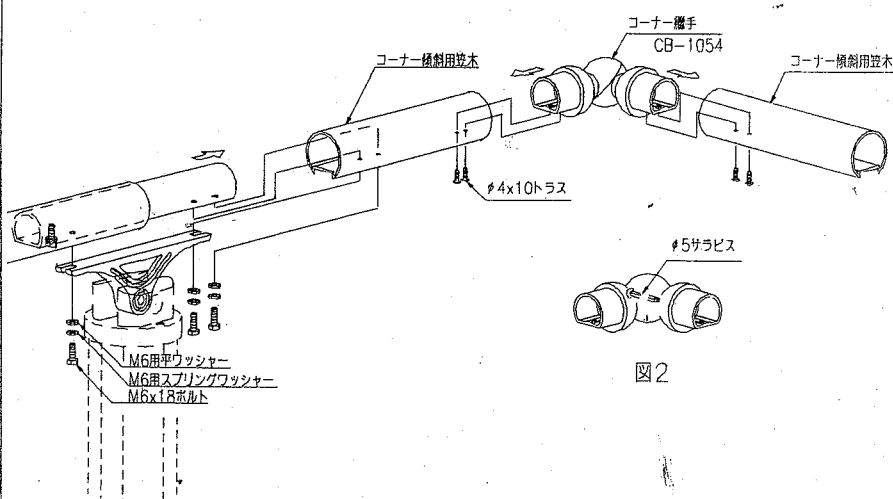
笠木の取付け (PP型共通)

笠木を笠木受けにボルトで固定してください。2型は上部の笠木を先に取付けますと施工性がよくなります。柱の水平、垂直を確認後、各ボルト、ビス類を締め付け柱を固定してください。

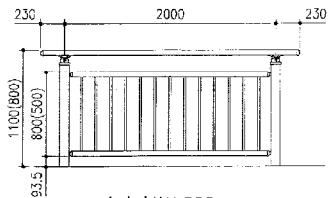


コーナー継手の取付け (PP型共通)

コーナー継手のφ5サラビスをゆるめ(図2参照)、設定したい角度に合わせてください。コーナー傾斜用笠木にφ4トラスビスで固定して下さい。最後に図2のφ5サラビスを締め付けてください。2型は上の笠木を締め付ける前に下を付けますと締めづらくなることとありますのでご注意ください。

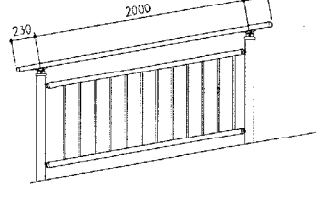


3型水平地パネル

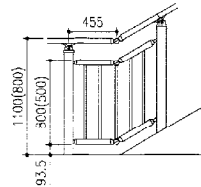


()内はH:800

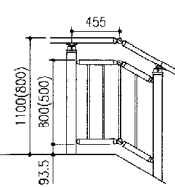
3型傾斜地パネル



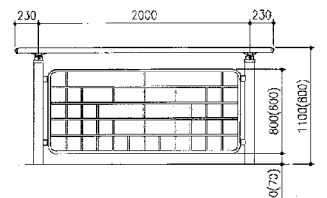
3型コーナーパネル
傾斜アップ用パネル



3型傾斜ダウン用パネル



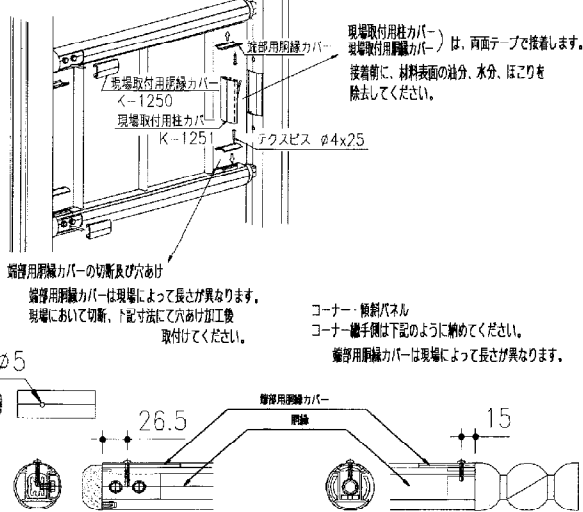
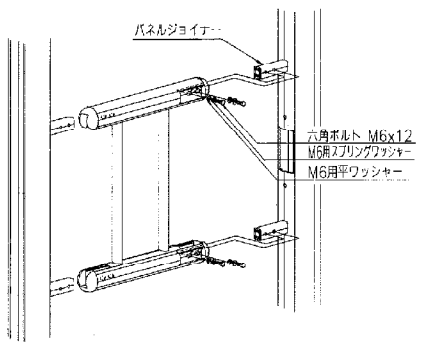
4型、5型



<3型パネルの取付け>

パネルを六角ボルトで取付けてください。

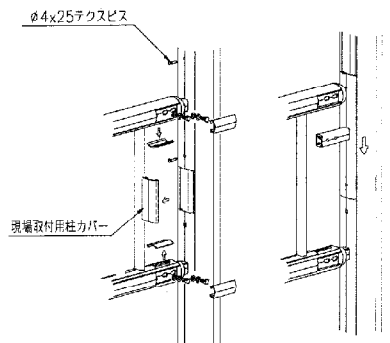
注) 3型パネル取付の際、柱を先に固定しますとパネルの取付が非常に困難になりますので、柱の固定は必ず、パネル及び笠木取付後に行ってください。



<3型パネルの取り外し>

両面テープでとめている現場取付用柱カバーを外します。パネルをとめているボルトをはずし柱カバーをとめているテクスビスをはずしてください。

柱カバーをスライドさせれば、パネルが外れます。



<3型端部柱の傾斜金具組立>

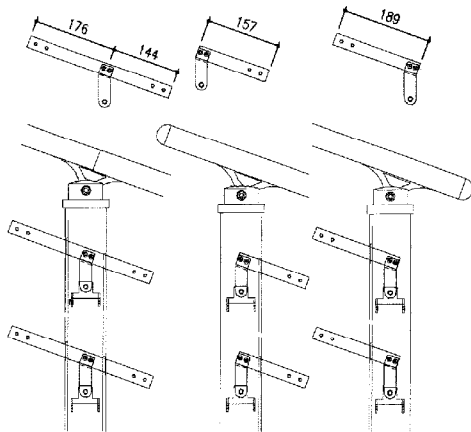
傾斜金具は必ず上りが長くなるように取付けてください。金具の向きは必ず下記の図になるようにしてください。

注) 金具が図ようになっていないと納まりません。必ず金具の向きを確認してください。

傾斜用

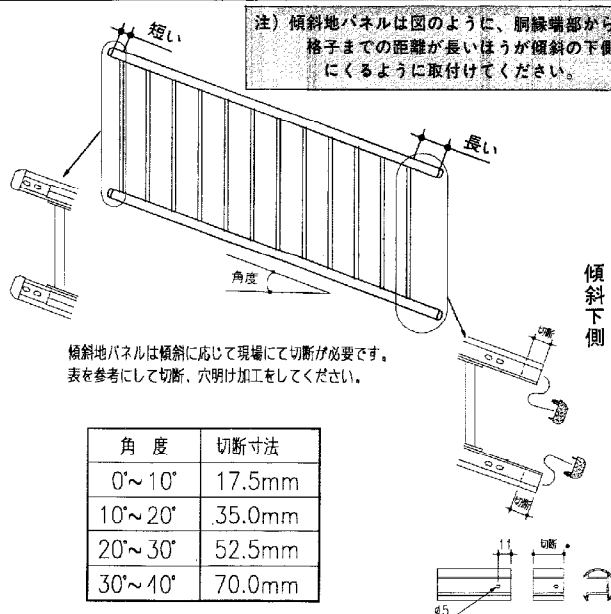
傾斜端部

ダウン用 アップ用

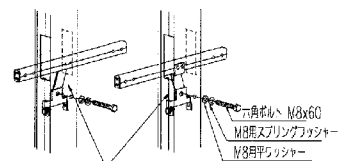


<3型傾斜地パネルの切断>

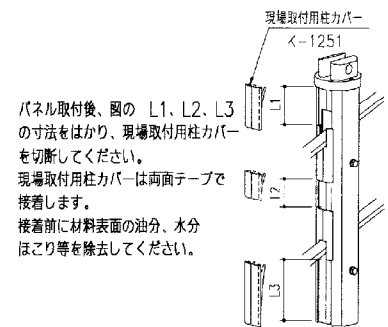
注) 傾斜地パネルは図のように、胴縁端部から格子までの距離が長いほうが傾斜の下側にくるように取付けてください。



<3型傾斜用柱の組立>

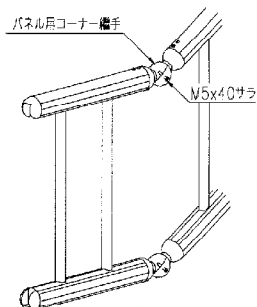


傾斜金具は上図のようにどちらの向きでも取付出来ます。現場に合わせて取付けてください。



<3型傾斜・コーナー連結パネルの取付け>

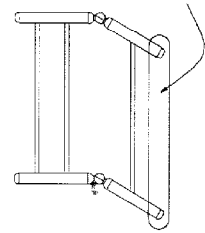
コーナー継手のビスをゆるめ、設定したい角度にあわせてください。<3型パネルの取付>を参考にしてください。



傾斜ダウン用パネルの切断

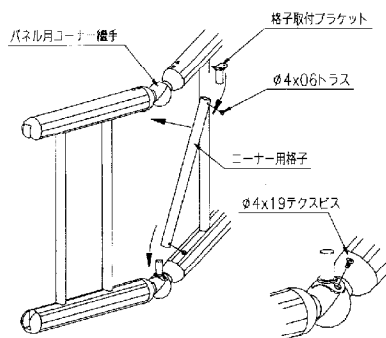
傾斜アップパネル 傾斜ダウン用パネル コーナーパネル

<3型傾斜パネルの切断>と同様に角度に応じて、穴あけ加工をしてください。



<3型コーナー・傾斜用格子の取付け>

格子取付ブラケットをコーナー用格子に入れ、φ4x06トラスでとめてください。



格子取付ブラケットをコーナー継手にテクスビスを取付けてください。

4型、5型 <鑄物パネルの取付け>

パネルブラケットにパネルを入れ六角穴付きボルトで締めてください。

